

## 修 士 論 文 の 和 文 要 旨

大学院      情報システム学研究科      博士前期課程      情報システム設計学専攻		
氏                      名	Siah Gim Horn	学籍番号    0450015
論   文   題   目	学習者の感情状況を自動表示するオンライン討論システムの開発	
<p>要            旨</p> <p>インターネット上でテキストチャットを用いて遠隔協調学習支援（CSCL）を行う際の欠点として、非言語的コミュニケーションの不足が挙げられる。非言語的コミュニケーションは、学習者の状態に関する情報を正確に、短時間で伝達でき、了解性も高い。本研究では、非言語的コミュニケーションを用いて感情的表現を伝達する機能を、協調学習支援システムに実装することで、従来システムの短所を補うことを目的とする。これによって、学習者の議論参加へのモチベーションが高まることを期待している。</p> <p>システムは、テキストチャット上で、記号的方法（形容詞、動詞、名詞の単語）とパラ言語的情報（大文字、句読点、顔文字）を利用することで、入力文字列履歴から感情推移を推測し、他の学習者の畏怖、怒り、孤独感、嬉しさ、嫌悪感、驚きの感情状態を「顔チャート」で表示する。同時に、「学習に関する感情チャート」上に、納得、自信、倦怠、混乱、挫折、不安、興味の高場、洞察の状態を表示し、対面のように直接に他者の状態を観察できるようにする。本システムでは、感情を推測する際、その時点におけるメッセージだけではなく、過去のメッセージから感情を推測する。それにより、感情の変化を自然に表現することが可能になる。</p> <p>上記の手法により、試作システムを構築し、評価実験を行なった。顔チャートと学習に関する感情チャートは共に被験者から好評であった。特に、顔チャートは被験者のモチベーションを高めることも確認できた。このように本システムはCSCLにおいて有効であることが確認できた。</p>		